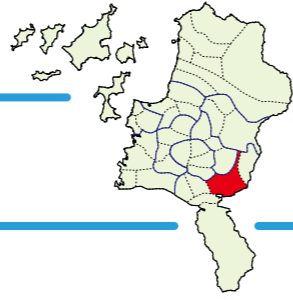


く め 久米地区

人口: 30,269人 (高齢化率25.5%)
世帯数: 14,465世帯

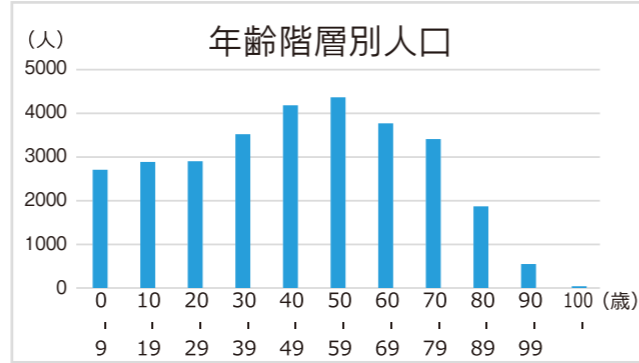


【地区の特色】

久米地区は、松山市の東部方面に位置し、国道11号の整備により交通の便がよくなったことから、人口が急増しており、松山市のベッドタウンとしての性格が一層濃くなってきている。また、地下にボーリングを打ちこみ温泉の開発に成功して東道後温泉郷としても知られている。



日尾八幡神社



【地域住民からみた地域の状況】

地区の強み	<ul style="list-style-type: none"> ◎公民館を中心として住民相互の繋がりを密に保った行事や諸活動が活発である <ul style="list-style-type: none"> ・公民館、自主防災、高齢クラブ、サロン活動が活発である ◎交通の利便性が良く、公共施設や生活関連施設等も充実している <ul style="list-style-type: none"> ・伊予鉄電車・バスが通っており、相乗りタクシー(チョイソコおのくめ)がある ・小中学校、高等学校、高齢者施設、スーパー、コンビニ、病院等が多い ◎地域の自然や文化を活かした施設が整備され、それを活かした活動が盛んである <ul style="list-style-type: none"> ・里山公園があり、世代を超えて活動している ・4小学校、久米中学校、松山学院の児童生徒が地域の活動に関わり交流がある
地区の弱み	<ul style="list-style-type: none"> ◎少子高齢化、個人主義社会が進行してきている <ul style="list-style-type: none"> ・町内会への加入が減少している ・地域活動に参加する人が限られている ◎子どもや高齢者の活動が制限されている状況がみられる <ul style="list-style-type: none"> ・ボール遊びが制限されている公園が多い ・地域によっては交通手段がなく駅までが遠い ◎危険箇所や社会資源等を周知しきれていない状況がある <ul style="list-style-type: none"> ・社会資源について知ってもらう機会がない ・山間部の一部に土砂災害危険箇所がある
福祉課題	<ul style="list-style-type: none"> ◎実態に基づく効果的な支援の充実と展開が不十分である <ul style="list-style-type: none"> ・障がい者の実態把握と効果的な支援が難しい ・認知症者のみまもりが難しい ◎個人情報の入手と保護及び関係団体との情報共有が不十分である <ul style="list-style-type: none"> ・個人情報の入手方法の整備と管理の徹底 ・マンション等住民の安否確認が難しい ・災害時に関係団体との情報交換や役割分担が難しい ◎住居地により社会的弱者の生活が困難な状況がある <ul style="list-style-type: none"> ・通院や買い物等の日常生活が不便である ・改善するための手立てが不十分である

久米地区社会福祉協議会

<拠点> 松山市鷹子町740 松山市鷹子老人福祉センター内 2F TEL:089-975-2882

構成団体	地区民協・公民館・ふれあいタウンづくり協議会・町内会・町内会長会・町内連合会 自治会・母子福祉会・婦人団体連絡協議会・PTA・小学校・中学校・高等学校 松山南交通安全協会・自主防災組織連合会・消防分団・高齢クラブ連合会
主な取り組み	活動内容
福祉だよりの発行	年2回作成し、地域福祉に関する情報を発信するため町内会と連携し、広報連絡員を通じて全戸配布しています。
福祉交流会	登録している独居高齢者を対象に、毎年5月に「独居ふれあいお食事会」を開催しています。
災害時等MAP作製	要支援者名簿を基に災害時等に活用できるように、個人情報の適切な取り扱いの上、住宅地図への転記作業を行っています。

独居高齢者みまもり支援

民生委員・児童委員が登録している独居高齢者に対する毎月の見守りの他、在宅福祉の向上と生きがいづくりに向けて、夏季と冬季に1回ずつ久米地区民協と連携し、お見舞い品をお届けしています。直接顔を見てお話しする事でコミュニケーションが取れ、暑さ寒さの時期の安否確認になります。”ありがとう”と言われるとお互いに嬉しい気持ちになり、活動を継続する励みになっています。



<地区社協が目指すもの>

久米地区社協は松山市鷹子老人福祉センター内に事務所を置き、久米地区全体の福祉に関する相談窓口になっています。2017年度には町ごとに福祉施設の一覧表を掲載した福祉マップを作成し、2022年度には内容を更新しました。2018年度から災害時に一人では避難の困難な高齢者や障がい者の方々がスムーズに避難できるように、要支援者への連絡方法や避難場所及び避難手段についての現行化作業を継続しています。また、子どもたちの登下校時の見守りも積極的に行い、小中学校との情報共有に努め、老若男女誰もが安心・安全に暮らしていける地域づくりの実現を目指しています。

地区の状況	■地区民協 民生委員 主任児童委員	41名 3名	■町内会・自治会・区長会等 ■高齢クラブ ■子ども会	12団体 10クラブ 12団体
	■まち協の設立	平成26年度	■自主防災組織	12組織

市のベッドタウンとしての側面を持った地区です。子どもたちの登下校見守りや独居高齢者見守り支援などは全世代が住みやすい街づくりを目指した活動といえます。

また、過去に小野川の氾濫や地震などを経験していることから、防災に対する意識が高く、災害要支援者名簿作成や防災マップ作りなど防災への取り組みを「見える化」しています。さらに福祉交流会や暑中寒中見舞いなど地域内の人間関係を維持する重要な活動は、今後の防災や減災に役立つことでしょう。

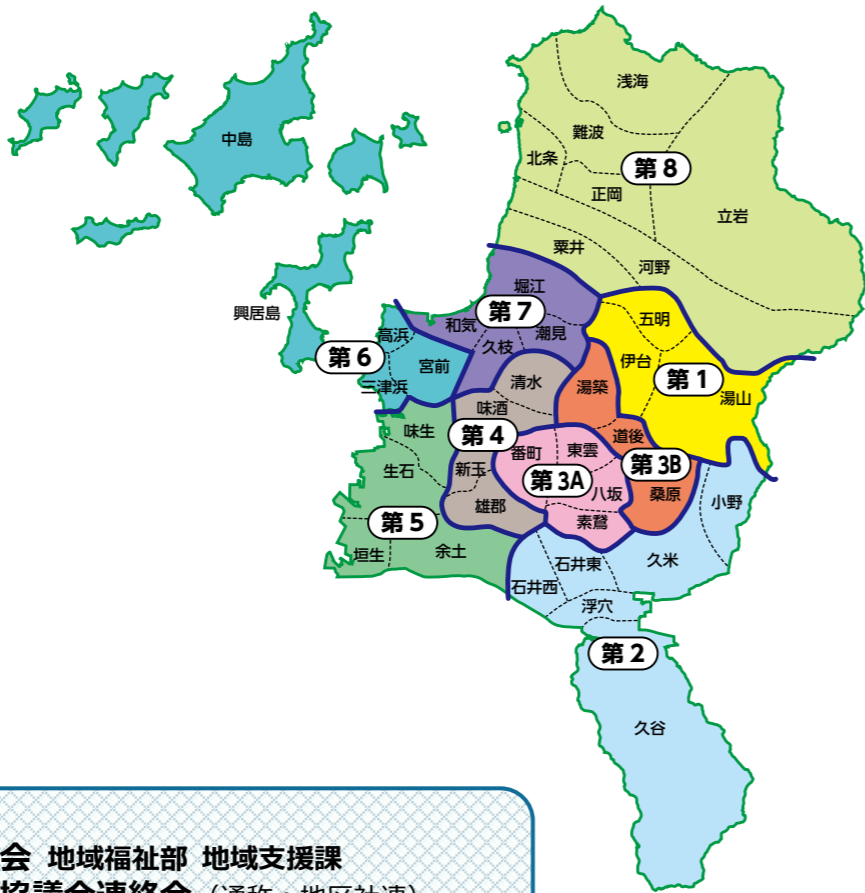


地域カルテ ～地区ごとにみる地域特性～

『地域カルテ』とは

日常生活での不安や悩み、生活課題が複雑化する中、私たちが安心して暮らせるまちづくりに取り組むためには、まずは自分たちが生活する地域を知ることが必要です。自分たちの地域が今どのような状況にあるのか、いわゆる地域の健康状態の記録（カルテ）を作成することで、その時々自分たちの地域の強みや弱みを把握するとともに、地域の魅力や課題を共有することにより、住民の地域福祉活動への参加意識の醸成と今後の活動の活性化につなげることが可能となります。今後は小地域ごとに様々な視点から、より詳細な地域分析を行い、それらをもとに地域の特性に応じたまちづくりに取り組んでいくものです。

第1	五明地区	第6	宮前地区	第8	浅海地区
	伊台地区		三津浜地区		立岩地区
	湯山地区		高浜地区		難波地区
第2	久米地区	第7	潮見地区	第8	正岡地区
	浮穴地区		久枝地区		北条地区
	小野地区		和気地区		河野地区
	石井東地区		堀江地区		粟井地区
	石井西地区				
久谷地区					
第3 A	番町地区	第4	雄郡地区	第5	雄郡地区
	八坂地区		新玉地区		新玉地区
	東雲地区		清水地区		清水地区
第3 B	道後地区	第4	味酒地区	第5	味酒地区
	湯築地区		桑原地区		桑原地区
第4	雄郡地区	第5	雄郡地区	第6	雄郡地区
	新玉地区		新玉地区		新玉地区
	清水地区		清水地区		清水地区
第5	余土地区	第6	垣生地区	第7	垣生地区
	垣生地区		生石地区		生石地区
	生石地区		味生地区		味生地区



発行日 令和6年4月
発行 松山市社会福祉協議会 地域福祉部 地域支援課
 松山市地区社会福祉協議会連絡会（通称：地区社連）
 〒790-0808 松山市若草町8番地2
 TEL 089-941-3828 / FAX 089-941-4408
 Webアドレス <https://www.matsuyama-wel.jp/>
作成 地区社会福祉協議会 / 松山市社会福祉協議会

掲載情報は随時、追加・更新し、各地区の地域福祉推進に活用していきます！

<『地域カルテ』の見方>

The sample pages show the layout of the 'Regional Card' for the Ito District (五明地区). It includes:

- ① 地区の概要** (District Overview): Basic information like population (4,266), household count (225), and a brief description of the district's characteristics.
- ② 地域住民からみた地域の状況** (Regional Status from Residents' Perspective): A detailed analysis of the district's social and economic conditions, such as aging, mobility, and community activities.
- ③ 地区社協の概要と取り組み** (District Welfare Association Overview and Activities): Information about the local welfare association, its structure, and the types of activities it organizes.
- ④ 地区内関係団体データ** (Data on Related Organizations in the District): A list of local organizations and their current status.
- ⑤ 地域福祉推進のポイント** (Key Points for Regional Welfare Promotion): Recommendations and key actions for improving the district's welfare.

①地区の概要

- ・人口、世帯数、高齢化率は松山市地区別推計人口、また、年齢階層別人口は松山市地区別年齢別住民基本台帳登録の令和5年4月1日現在のデータを記載しています。
- ・地区の特色は松山市公民館連絡協議会ホームページを参考にしています。

②地域住民からみた地域の状況

- ・研修会のワークショップや会議の意見として、地区社協関係者や民生委員・児童委員をはじめとする地域住民の方々から出された内容をまとめて記載しています。

③地区社協の概要と取り組み

- ・令和5年度現在の各地区社協の活動状況及び地区社協が目指すものを記載しています。

④地区内関係団体データ

■地区民協	令和5年4月1日現在の定数
■まち協の設立	令和5年9月1日現在の設置状況
■町内会等	令和5年度町内会等状況調査（基準日：令和5年6月1日）
■高齢クラブ	松山市高齢クラブ連合会登録数（令和5年7月1日現在）
■子ども会	令和5年度松山市子ども会連合会加入数（令和5年5月1日現在）
■自主防災組織	自主防災組織 地区別結成状況（令和5年4月1日現在）

⑤地域福祉推進のポイント

- ・聖カタリナ大学 教授 村岡則子氏をはじめとする学識経験者のみなさまから地域福祉推進に向けたコメントをいただいております。
- 《ご協力いただいた聖カタリナ大学の先生方》教授 釜野鉄平氏、助教 雑賀正彦氏、助教 鬼頭裕美氏